

## 【第5学年国語】

# 理由を記述する組み立て表の活用で、説得力のある意見文を書く

## 1 指導計画

- 1時間目 提案者の立場と資料とを関係付けて読み取り、それぞれの意見によさと問題点とがあることをとらえる。
- 2時間目 話し合い資料を基にして、説得力のある意見文の書き方をとらえ、組み立て表を作る。
- 3時間目 立場とその理由を明確にした意見文を書き、交流する。

## 2 指導のポイント

この問題は、アンケート結果の資料や話し合いの様子資料を基にして、A案・B案のどちらかを採用して意見文を書くものである。ここでは、資料を関係付けて読み取る力や、意見の理由を明確に記述する力、問題点を理解した上で解決策を提案する力、段落を構成する力が必要となる。そこで、これらの力を付けるために、次の三つの段階を踏みながら指導に当たりたい。

### 1 時間目

まず、資料の読み取りを行う。話し合いのねらいを確認後、アンケート結果の資料から分かる事実をつかむ。次に、話し合いの様子資料から、発言者の立場や考えをはっきりと表している文や言葉に着目して、発言者の立場とその理由をとらえる。その後、A案・B案それぞれによさと問題点があることを表にまとめることで確認する。

### 2 時間目

A案・B案の問題点はどのような方法で解決できるか考える。体験や予想、問題点の解決策を述べる型が説得力を高めることにつながることを確認した上で、「組み立て表」を作成する。「組み立て表」では、自分の立場を決めた後、「自分の体験や予想」「問題点とその解決策」の2つの観点から立場を裏付ける理由を書き出す。

### 3 時間目

「組み立て表」を用いて意見文を書く。書き終えたら友達と読み合い、文の型や説得力を生む表現に着目して相互評価し、説得力のある意見文の書き方を確認する。

## 3 各時間の指導

### (1) 資料を関係付けて読み取り、双方によさと問題点とがあることを確認する(1時間目)

| 主な学習活動と教師の働き掛け   | ・留意点 □評価  |
|--|---|
| <p>話し合いのねらいを確認する</p> <p>※ リード文から、話し合いのねらいを確認する。</p> <p><b>T</b> 生活安全委員会で話し合いをしています。話し合いのねらいは何ですか。</p> <p>&lt;リード文より&gt;</p> <p>・ろう下歩行をよくするためにはどうしたらよいかを話し合うことです。</p> <p>アンケート結果の資料を読み取る</p> <p><b>T</b> アンケート結果からどんなことが分かるでしょう。</p> <p>&lt;資料1より&gt;</p> <p>・「体育館へつながるろう下の曲がり角」が最も多いね。</p> <p>・2番目の「ふつう教室前ろう下」もかなり多いよ。</p> | <p>・リード文を読み、話し合いのねらいを全体で確認する。</p> <p>・表の見方を確認する。実態に合わせて、項目や数値の読み方を指導する。</p> |

<資料2より>

- ・ 休み時間中に問題が起きているね。
- ・ 休み時間の始まりや休み時間が終わって次の授業へ行く時にも、問題が起こっているよ。

<資料3より>

- ・ 「ついうっかり」「人が見ていない」「みんな走っている」などの理由を挙げる人が多いね。
- ・ この理由を手掛かりにすれば、問題の解決策が考えられそうだよ。

話し合いの様子を基に、意見の述べ方をつかむ

**T 資料1～3を基にした話し合い資料から、話し合う人たちそれぞれの意見とその理由を読み取りましょう。**

|      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 小林さん | 佐藤さん | 石田さん | 佐藤さん | 山川さん | 佐藤さん | 山川さん |
|------|------|------|------|------|------|------|

私は、B案に賛成です。委員が休み時間ろう下になり立ち、走っている人を見つけたら「ストップ」とよびかけます。よびかけられた人はゆつくり五の数えながら歩きます。そうすれば気持ちも落ち着いて行動できると思います。

ぼくは、B案に反対です。委員が毎日ろう下に立つと、委員の休み時間がなくなってしまうからです。

(中略)

私は、やはりB案に賛成です。たしかに、B案には、休み時間に委員だけで立つのは大変だという心配があります。でも、キャラクターを作ったり、名前をつけたりして、委員だけでやるのではなく、希望者を集めながら楽しめるように工夫すればいいと思います。

(中略)

ぼくは、A案に賛成です。アンケート結果(ウ)を生かして、ろう下や階段の、どの場所がきけんなのか知らせることも大事だと思うからです。また、全校の前でよびかけることで、みんなで守ろうという気持ちが高まるはずですよ。

私は、A案に反対です。放送や集会があったすぐ後は正しく歩行しようとするけれど、しばらくたてばまたわすれてしまうのではないですか。

たしかに、A案には、問題点という心配があります。しかし、ただ注意するだけでなく、解決策という解決策が考えられます。そうすると、自分も紹介されるかもしれないと期待して、正しいろう下歩行をするのではないですか。

なるほどA案もよいですね。それに、全校のみんながよくして、こうとう気持ちは…(姿格)

- ・ 資料一つ一つを読み取った後、それぞれの資料から分かった事実を関係付ける。

- ・ 話し合い資料に色別のサイドラインを引かせ、内容をとらえさせる。  
ア 立場  
イ 体験や予想  
ウ 問題点と解決策

- ・ 黒板に、話し合い資料を拡大して提示し、児童と一緒に確認しながらサイドラインを引くことで、話し手の意図を正しく読み取れるようにする。

**T 発言の仕方によいと思うところを發表しましょう。**

- ・ 自分の立場を言ってから理由を言っているところがよいと思います。
- ・ みんな「ろう下歩行をよくする」という話し合いのねらいに沿って話しています。
- ・ 理由に自分の経験や予想などを入れていると、分かりやすいです。
- ・ 理由が資料と結び付いているから、分かりやすいです。

A案・B案それぞれの「よさ」と「問題点」をとらえる

**T A・Bそれぞれの案には「よさ」と「問題点」があるようですね。話し合いの様子から、それぞれの「よさ」と「問題点」をまとめましょう。**

<「A案」について>

- ・ ろう下や階段の、どの場所がきけんなのか全校のみんなに知らせることができる。(佐藤さん)
- ・ 全校の前で呼びかけることで、みんなで守ろうという気持ちが高まる。(佐藤さん)
- ・ 放送や集会があったすぐ後は正しく歩行しようとするけれど、しばらくたてばまたわすれてしまう。(石田さん)

- ・ 「立場の表明」⇒「理由」の流れで発言していることを確認する。

- ・ それぞれの案には、よさがあるが、問題点も指摘されていることを確認する。

| <p>&lt; 「B案」について &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員に「ストップ」と呼びかけられた人は、ゆっくり五つ数えてから歩き出せば、気持ちを落ち着けて行動できる。(山川さん)</li> <li>・ 委員が毎日ろう下に立つと、委員の休み時間がなくなって大変。(佐藤さん)</li> <li>・ 委員だけでやるのではなく、全校から希望者を集めて、多くの人が自分から活動することで、スローガンにつながる。(山川さん)(石田さん)</li> </ul> |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの案の「よさ」と「問題点」を児童一人一人に左のような表にまとめさせる。</li> </ul> |    |    |               |                 |    |   |     |   |
|--|--|---|----|----|---------------|-----------------|----|---|-----|---|
|  | <table border="1"> <thead> <tr> <th>A案</th> <th>B案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放送や全校集会でよびかける</td> <td>休み時間に委員が立ち、注意する</td> </tr> <tr> <td>よさ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員に「ストップ」と呼びかけられた人は、ゆっくり五つ数えてから歩き出せば、気持ちを落ち着けて行動できる。</li> <li>・ 委員だけでなく全校から希望者を集めて、多くの人が自分から活動することで、スローガンにつながる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>問題点</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員が毎日ろう下に立つと、委員の休み時間がなくなって大変。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> |   | A案 | B案 | 放送や全校集会でよびかける | 休み時間に委員が立ち、注意する | よさ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員に「ストップ」と呼びかけられた人は、ゆっくり五つ数えてから歩き出せば、気持ちを落ち着けて行動できる。</li> <li>・ 委員だけでなく全校から希望者を集めて、多くの人が自分から活動することで、スローガンにつながる。</li> </ul> | 問題点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員が毎日ろう下に立つと、委員の休み時間がなくなって大変。</li> </ul> |
| A案   | B案   |   |    |    |               |                 |    |   |     |   |
| 放送や全校集会でよびかける  | 休み時間に委員が立ち、注意する  |   |    |    |               |                 |    |   |     |   |
| よさ   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員に「ストップ」と呼びかけられた人は、ゆっくり五つ数えてから歩き出せば、気持ちを落ち着けて行動できる。</li> <li>・ 委員だけでなく全校から希望者を集めて、多くの人が自分から活動することで、スローガンにつながる。</li> </ul>  |   |    |    |               |                 |    |   |     |   |
| 問題点  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員が毎日ろう下に立つと、委員の休み時間がなくなって大変。</li> </ul>  |   |    |    |               |                 |    |   |     |   |
|  |  |   |    |    |               |                 |    |   |     |   |
|  |  |   |    |    |               |                 |    |   |     |   |

(2) 話し合い資料を基にして、説得力のある意見の書き方をとらえ、組み立て表を書く

(2時間目)

| <p>主な学習活動と教師の働き掛け</p>   |  | <p>・ 留意点 □ 評価</p>   |        |  |  |   |
|---|--|---|--------|--|--|---|
| <p><b>T 問題点はどのような方法で解決できるか、話し合いました。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>&lt; A案 &gt;</th> <th>&lt; B案 &gt;</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しい歩行ができていない人を毎日放送で紹介すると思うよ。</li> <li>・ 全校集会でも紹介すればいいと思うよ。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員だけでなく、希望者を集めてろう下や階段に立つといいと思うよ。</li> <li>・ キャラクターを作ったり、「見守り隊」などの名前をつけたりして、全校のみんなと楽しめるように工夫する。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> |  | < A案 >  | < B案 > | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しい歩行ができていない人を毎日放送で紹介すると思うよ。</li> <li>・ 全校集会でも紹介すればいいと思うよ。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員だけでなく、希望者を集めてろう下や階段に立つといいと思うよ。</li> <li>・ キャラクターを作ったり、「見守り隊」などの名前をつけたりして、全校のみんなと楽しめるように工夫する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話し合い資料を参考にしながら、改善策を考えさせる。</li> </ul> |
| < A案 >  | < B案 >   |   |        |  |  |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しい歩行ができていない人を毎日放送で紹介すると思うよ。</li> <li>・ 全校集会でも紹介すればいいと思うよ。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員だけでなく、希望者を集めてろう下や階段に立つといいと思うよ。</li> <li>・ キャラクターを作ったり、「見守り隊」などの名前をつけたりして、全校のみんなと楽しめるように工夫する。</li> </ul> |   |        |  |  |   |
| <p>提示された構成を基に、組み立て表を作成する。</p> <p><b>T 「始め」「中」「終わり」の三部構成の文章を書きます。「中」の部分にどのように理由を書くと説得力が増すかを考えて、組み立て表を書きましょう。</b></p> <p>&lt; 条件 &gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「始め」に、自分が賛成する案について書くこと。</li> <li>② 「中」の一つ目に、自分が選んだ案に賛成する理由を書くこと。理由には、自分自身の体験や、賛成する案を実行したらどうなるかの予想などを加えて書くこと。</li> <li>③ 「中」の二つ目に、自分が賛成する案の問題点と、それについての解決策、またはあなたの考えを書くこと。</li> <li>④ 「終わり」に、「始め」と「中」の両方をまとめて、再度自分の賛成する案について書くこと。</li> </ol>  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考える時間を保障し、自己決定させる。</li> <li>・ 前時の学習をふり返り、説得力のある意見の書き方を確認する。</li> </ul> <p>□ 意見や理由の述べ方をとらえることができたか。</p> |        |  |  |   |

|  |                            |                           |
|--|----------------------------|---------------------------|
| 【組み立て表】  |                            |                           |
| 終わり  | 中                          | 始め                        |
| <p>④ 「始め」と「中」をまとめて<br/>再度の立場の表明<br/>このような理由から、</p> | <p>③ 理由<br/>・問題点とその解決策</p> | <p>② 理由<br/>・自分の体験や予想</p> |
|  |                            | <p>① 立場の表明</p>            |

- ・話し合い資料に出てきた理由も参考にさせ、関係付けて構成してもよいこととする。
- ・文の型を双括型にさせる。そのために、「つなぎ言葉」に着目させる。  
＜例＞「このような理由から」
- 自分の立場を明確にし、その理由を2つの観点から書き出すことができたか。

### (3) 立場を明確にした意見文を書き、交流する(3時間目)

|  |   |  |
|--|---|--|
| 主な学習活動と教師の働き掛け   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・留意点 <input type="checkbox"/> 評価</li> <li>・書くことが苦手な児童には、各段落の書き出しを示す。</li> <li>・意見文を書いた後、自己評価ができるよう、自己評価の観点を作文用紙に示しておく。</li> </ul>   |
| <p>「組み立て表」を用いて意見文を書く。</p> <p><b>T 「組み立て表」を使って、説得力のある意見文を書きましょう。</b></p> <p>＜条件＞ 340字以上書くこと。</p> <p>互いに意見文を読み合って、感想を交流する。</p> <p><b>T 友達同士で文章を読み合い、交流しましょう。</b></p>   |   | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><input type="checkbox"/> 自分が選んだ案に賛成する理由を、体験や予想を加えて書いたか。</p> <p><input type="checkbox"/> 自分が賛成する案の問題点とそれについての解決策を書いたか。</p> </div> <p><input type="checkbox"/> 立場と理由を明確にし、条件を満たした意見文を書くことができたか。</p> <p><input type="checkbox"/> 理由の書き方に着目して、互いの意見文を読み合うことができたか。</p> |
| <p>わたしは、B案の休み時間に委員がろう下や階段に立ち、走っている人に注意をすることに賛成です。</p> <p>理由は、直せつ自分がよびかけられたら、「自分には関係ない」と考えず、正しいろう下歩行に直せようとする人が多いのではないかと思うからです。実際にアンケート結果3にも「人が見ていなければ注意されないから」という回答があり、これはぎやくに「実際に声がけをされれば効果がある」ということにつながると予想されます。</p> <p>たしかに、B案には特定の委員ばかりが毎日ろう下に立つと休み時間がなくなるといふ問題点がありますが、交代で立てば解決できると思います。また、注意する側になることで考え方も変わるのではないかと思います。</p> <p>このような理由から、B案にすると、スローガンのように、自分のこととして考え、みんなの力でろう下・階段歩行をよくしようとする学校になると思います。</p> | <p>ぼくはA案の昼の放送や全校集会でろう下・階段歩行について呼びかけることに賛成です。</p> <p>理由は、全校の人がいつせいに守ろうと考えることが大切だと思ふからです。どんな場所でも、どんな場面で事故が起きるのかを知られば、注意しようと思ふと思います。また、ぼくの経験ではだめだとわかっていても、「みんなが走っているから」という理由で走ってしまったこともあり、その場での注意だけではふだんから直せようと思ふしなないと思います。</p> <p>たしかに、A案にはしばらくたつとわすれてしまうという問題点があります。でも、定期的に放送をしたり、放送の内容を工夫したりすることで、みんなに意識してもらうこともできるはずだと思います。全校のみんながよくしていこうという気持ちも高まると思います。</p> <p>このような理由から、A案にすると、みんなの力でろう下・階段歩行をよくしようとする学校になると思います。</p> |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・理由に問題点の解決方法が書いてあって、説得力があるね。</li> <li>・解決方法があると、反対意見の人も納得して聞くことができるね。</li> <li>・ぼくの「終わり」は「始め」の繰り返しになっているから、「始め」と「中」のまとめを入れてもう一度自分の考えを書こう。</li> </ul>  |   |  |